

事業所職員向け 放課後等デイサービス自己評価表

事業所名 (あしたばデイヒルズ)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			適切である
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			適切である
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>		一段差あり。現在車椅子の利用はないが必要な場合はスロープを用意している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			職員間で話し合い、計画・実行・評価する事で改善している。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			保護者を年1回開催し、意見・要望を聞き、改善する努力をしている。保護者向けアンケートも年1回実施。
	⑥	この自己評価表を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			学校の担任や相談事業所などからの助言や意見を参考にしている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			半年ごとのモニタリングと現在の児童の様子をみて、個別支援計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		<input type="radio"/>		利用しているが標準化されたものかという判断は行っていない
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			職員間で話し合っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			季節に合わせて活動内容を替えている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			長期休みや各行事に向けて、目標や課題を決めて支援している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			発達に応じた関わりと、日々の様子を見て支援し、計画を作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			支援前にミーティングを行い、常に役割の確認をしながら支援している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			日々の様子を日誌に記入し、職員間でも話し合っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			日誌に記録し、スタッフ間で意見交換し、検証・改善している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			毎日の日誌を個別に記録し、半年ごとのモニタリングを行う。保護者の意見・要望を聞き見直している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	<input type="radio"/>			児童の発達に合った支援を行っている。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			児童発達支援管理責任者が参加している。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	<input type="radio"/>			学校へのお迎えの時に情報交換している。必要に合わせて連絡を取っている。
		医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合				

関係機関や保護者との連携	②②	医療的ケアが必要な子どもを支へるものは、子どもの主治医等連絡体制を整えているか		○		現在、医療的ケアの必要な児童は居ない。
	②③	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		保護者からの情報で十分な為、行っていない。
	②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		現在、その年齢に達する児童が居ない。
	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関を連携し、助言や研修を受けているか	○			機会があれば研修を受けている。
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			老人施設との交流はある。
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	機会があれば参加したい。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時にその日の児童の様子や活動内容を保護者に報告している。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			必要に応じて行っている。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明している。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談に応じ、助言している。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			年1回保護者会を開いて、連携を図っている。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			スタッフ間で話し合い、迅速に対応するよう努めている。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			会報はないが、連絡帳を活用したり、日々の送迎で保護者と意見交換している。年1回活動報告書を保護者に向けて発行している。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			老人施設を訪問し、交流を図っている。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			感染症等に関してはインフルエンザ流行前に予防接種を受けたり、感染が拡大しないよう衛生面でも気を付けている。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			避難訓練を行っている。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応しているか	○			毎月の事業所間のミーティングで話し合っている。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			必要なケースがあれば本人または保護者と話し合い、同意を得たうえで行い、記載していく。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	○			保護者の判断で対応する。
④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			毎月のミーティングで共有している。	